

## 令和7年度自己評価の結果について

社会福祉法人 秀峰会  
つくし保育園 戸塚

## 1. 自己評価の集計結果

つくし保育園戸塚における自己評価の結果をご報告致します。  
今後の保育の質の向上に努めて参ります。

分野		回答	イ よく出来ている	ロ ほぼ出来ている	ハ 努力が必要	ニ 私の業務外 または未経験	計
1.	保育の理念・保育観		64.6%	27.4%	8.0%	0.0%	100.0%
2.	保育の内容	1)保育計画・指導計画	42.3%	34.7%	7.3%	15.7%	100.0%
	2)乳児保育	48.5%	23.7%	2.9%	24.8%	100.0%	
	3)3歳未満児保育 (1・2歳児保育)	41.6%	38.4%	4.0%	16.0%	100.0%	
	4)3歳以上児保育	44.8%	40.0%	7.2%	8.0%	100.0%	
	5)特別な配慮や支援を必要とする子ども (障がい児)の保育	38.0%	26.0%	11.0%	25.0%	100.0%	
	6)行事	47.6%	37.2%	5.6%	9.6%	100.0%	
	7)延長保育	47.2%	27.2%	5.6%	20.0%	100.0%	
3.	保健活動・安全管理		51.4%	33.4%	9.7%	5.4%	100.0%
4.	保護者・地域社会・関係機関との連携		46.1%	27.8%	8.5%	17.6%	100.0%
5.	地域の子育て支援		41.7%	34.3%	16.6%	7.4%	100.0%
6.	保育園の職務・役割分担		49.8%	35.1%	9.8%	5.3%	100.0%
7.	保育士としての資質向上 (研修・研究活動)		40.0%	38.0%	12.0%	10.0%	100.0%

## 2. 令和7年度の振り返り

- \*余裕を持った職員体制だったため、各クラスが十分に主活動時間と場所を確保することができ、活動量の増加に繋がっている。  
体操クラブの定着も実感。引き続き、体力向上と共に、園児の自己肯定感の育ちの保障へと繋げる。
- \*施設設備に関して、園児が安心して過ごせる安全な環境作りを第一に考え、手順書やフローを再度見直し、全職員へ周知・徹底を図る。特に、新入職員は、階層式建物であるメリット・デメリットをいち早く把握し、共通認識の下、保育に携わることとする。
- \*地域子育て事業の充実を図る。入園を考えている家庭へ自園を知ってもらう良い機会として、時期や内容を見直し充実したものとする。

## 3. 令和8年度の目標

- \*職員間のコミュニケーションをより高めることで、意思疎通のとれた繋がりのある保育の実現
- \*子育て事業の拡充を図り、地域に開かれた園作りを進める。